

平成30年度
教育行政の重点施策

高松市教育委員会

平成30年度教育行政の重点施策項目

I 学校教育の充実

1 確かな学力の育成

- (1) 総合的な学力向上の推進
- (2) キャリア教育の推進
- (3) 英語教育の推進
- (4) 情報教育の推進
- (5) 環境教育の推進
- (6) 特別支援教育の推進
- (7) 高等学校教育の推進

2 豊かな心と体を育てる教育の推進

- (1) 道徳教育の推進
- (2) 暴力行為、いじめ対策等生徒指導の充実
- (3) 不登校の子どもへの支援
- (4) 運動に親しむ習慣づくりと体力の向上
- (5) 食育の推進と心身の健康づくり
- (6) 学校人権教育の推進
- (7) 小中一貫・連携教育の推進
- (8) ふるさと教育の推進
- (9) 読書活動の推進
- (10) 体験活動の推進
- (11) 就学前教育の充実

3 教員の資質向上と教育指導体制の充実

- (1) 子どもに向き合う環境づくり
- (2) 教員の資質向上
- (3) 学校評価の推進と学校運営の改善

II 学校教育環境の整備

1 学校教育施設の整備

- (1) 学校教育施設の整備

2 教育機能と就学支援の充実

- (1) 教材・図書整備
- (2) 学校の情報化の充実
- (3) 教育に関する研究成果の蓄積・活用
- (4) 奨学金事業等の推進

Ⅲ 子どもの安全確保

1 子どもの安全対策の推進

- (1) 子どもの安全対策

2 子どもの交通安全対策の推進

- (1) 子どもの交通安全対策

Ⅳ 青少年の健全育成

1 子どもの体験活動の充実

- (1) 放課後や週末の体験・交流活動の場づくり

2 青少年の健全育成の推進

- (1) 子どもが安心できる場所づくり
- (2) 青少年の非行防止活動の推進
- (3) 情報モラル教育の推進

Ⅴ 家庭・地域の教育力の向上

1 学校・家庭・地域の連携強化

- (1) 家庭・地域と一体となった学校の活性化

2 家庭及び地域の教育力向上の推進

- (1) 家庭の教育力の向上
- (2) 地域の教育力の向上

Ⅵ 豊かな市民性と社会連帯感を育てる生涯学習の推進

- (1) 生涯学習の推進
- (2) 生涯学習関連施設の整備と機能の充実
- (3) 青少年健全育成の推進

- (4) 社会教育関係団体の育成と指導者の養成
- (5) 人権問題の認識を深める社会人権教育の推進

VII 郷土愛をはぐくむ文化財の保護と郷土学習の推進

- (1) 文化財の保存・活用
- (2) 郷土学習の推進・情報の発信

平成30年度 新規・拡充事業

I-1-(1) 総合的な学力向上の推進

市費講師等配置事業（拡充）

- ・小・中学校のうち、合併協議に基づく対象校、へき地教育対象校、生徒指導困難校に、教育の充実に資するため市費講師を配置する。
- ・教員の事務負担軽減による多忙化解消を目指し、様々な校務運営の事務に従事するスクールサポートスタッフを配置する。

I-1-(4) 情報教育の推進

教育ICT整備・活用推進事業（新規）

- ・小・中学校での授業におけるICT活用を促し、情報活用能力の育成やアクティブ・ラーニングの視点に立った授業改善を推進するため、普通教室に電子黒板を設置する。
- ・本市独自の情報教育を試験的に実施するため、パイロット事業校に指定した小・中学校において、タブレット端末等のICT機器を活用した授業改善や学習活動の充実に図る。

I-1-(6) 特別支援教育の推進

ソーシャルスキル向上事業（新規）

- ・発達障がいのある児童生徒への自立支援に必要な知識の取得や技能の向上を図るため、保護者を対象にソーシャルスキルトレーニング研修を行う。

通級指導推進事業（新規）

- ・発達障がいのある生徒が自立活動を受ける機会を増やすため、総合教育センター内に高松第一中学校通級指導教室のサテライト教室を開設する。

I-2-(2) 暴力行為、いじめ対策等生徒指導の充実

スクールソーシャルワーカー配置事業（拡充）

- ・社会福祉士等の資格又は、福祉と教育の両面に関して専門的な知識・技術を有するスクールソーシャルワーカーを中学校に配置し、児童生徒が置かれた様々な環境に働きかけたり、関係機関等のネットワークを活用したりして、問題解決を図る。また、小学校・高松第一高等学校へも派遣し、支援を行う。

I-2-(3) 不登校の子どもへの支援

適応指導教室推進事業（拡充）

- ・適応指導教室「新塩屋町 虹の部屋」「香川町 みなみ」を設置し、関係機関との連携を図り、不登校に関する教育相談を受け付けるとともに不登校児童生徒の学校復帰や社会的自立を支援する。また、適応指導教室「香川町 みなみ」の移転・拡充を進める。

I-2-(4) 運動に親しむ習慣づくりと体力の向上

運動部活動等講師派遣事業（拡充）

・小・中学校の運動部活動等において、外部指導者の活用や地域との連携を推進することにより、子どもの体力向上並びに教員の指導力向上及び負担軽減を図り、運動部活動等の充実に努める。

I-3-(1) 子どもに向き合う環境づくり

市費講師等配置事業【再掲】（拡充）

・小・中学校のうち、合併協議に基づく対象校、へき地教育対象校、生徒指導困難校に、教育の充実に資するため市費講師を配置する。

・教員の事務負担軽減による多忙化解消を目指し、様々な校務運営の事務に従事するスクールサポートスタッフを配置する。

校務の情報化推進事業（新規）

・学校におけるセキュリティ向上、並びに校務の効率化と教員の負担軽減等の観点から、TENSクラウドや校務支援システムの運用等、校務の効率化を推進する。

I-3-(3) 学校評価の推進と学校運営の改善

高松型学校・地域連携システム推進事業（新規）

・児童・生徒の健全な成長や学びを地域全体で支え、地域連携を中心とした教育活動の充実を図るため、高松型学校運営協議会を各小・中学校に設置し、学校やPTA、地域住民、各種団体等との連携を図る。

II-1-(1) 学校教育施設の整備

学校施設老朽化対策事業（拡充）

・文科省学校施設老朽化対策ビジョンや本市ファシリティマネジメント推進基本指針等を基に、長寿命化の視点を取り入れた学校施設整備指針・学校施設長寿命化計画を策定し、計画的かつ効果的な老朽化対策の推進を図る。

小・中学校トイレ整備事業（拡充）

・教育環境の向上及び避難所機能の確保を図るため、老朽化した小・中学校の屋内及び屋外トイレについて、洋式化や多目的トイレ設置などの整備を行う。

給食センター整備事業（拡充）

・安全で安心な学校給食の提供を図るため、施設の老朽化が著しい調理場や校区内の児童生徒数の増加により調理能力がひっ迫している調理場について、複数の調理場を統合し新設第二学校給食センター（仮称）の建設を進めるとともに、給食調理場の計画的な整備に取り組む。

II-2-(2) 学校の情報化の充実

教員のICT活用能力育成事業（新規）

・教員の授業におけるICT活用能力の育成を図り、授業において、現在導入されているICT機器を効果的に活用に係る研修を通して、教員のICT活用能力の育成を図る。

校務の情報化推進事業【再掲】（新規）

- ・学校におけるセキュリティ向上、並びに校務の効率化と教員の負担軽減等の観点から、TENSクラウドや校務支援システムの運用等、校務の効率化を推進する。

教育ICT整備・活用推進事業【再掲】（新規）

- ・小・中学校での授業におけるICT活用を促し、情報活用能力の育成やアクティブ・ラーニングの視点に立った授業改善を推進するため、普通教室に電子黒板を設置する。
- ・本市独自の情報教育を試験的に実施するため、パイロット事業校に指定した小・中学校において、タブレット端末等のICT機器を活用した授業改善や学習活動の充実を図る。

Ⅱ-2-(4) 奨学金事業等の推進

要保護及び準要保護児童生徒就学援助事業（拡充）

- ・経済的な理由によって、小・中学校に就学することが困難な児童生徒の保護者に対して、就学に必要な経費の援助を行い、経済的負担の軽減を図る。

Ⅴ-1-(1) 家庭・地域と一体となった学校の活性化

高松型学校・地域連携システム推進事業【再掲】（新規）

- ・児童・生徒の健全な成長や学びを地域全体で支え、地域連携を中心とした教育活動の充実を図るため、高松型学校運営協議会を各小・中学校に設置し、学校やPTA、地域住民、各種団体等との連携を図る。

Ⅴ-2-(1) 家庭の教育力の向上

ソーシャルスキル向上事業【再掲】（新規）

- ・発達障がいのある児童生徒への自立支援に必要な知識の取得や技能の向上を図るため、保護者を対象にソーシャルスキルトレーニング研修を行う。

Ⅶ-1(1) 文化財の保存・活用

史跡石清尾山古墳群保存・整備事業（稲荷山地区）（拡充）

- ・史跡追加指定地の境界測量を実施するとともに、石清尾山古墳群の保存活用計画を作成する。

史跡讃岐国分寺・国分尼寺跡保存整備事業（拡充）

- ・特別史跡讃岐国分寺跡及び史跡讃岐国分尼寺跡の保存及び整備のため、史跡地の公有地化を進める。

高松城跡整備事業（拡充）

- ・桜御門復元整備を実施するとともに、披雲閣の耐震補強に向けた耐震診断及び補強案の作成を実施するほか、天守復元に向けた基礎資料調査を実施する。

Ⅶ-1(2) 郷土学習の推進・情報の発信

『菊池寛と日本文学史』製作・配布事業（新規）

- ・菊池寛生誕130年・没後70年の節目にあたり、菊池寛の生涯を著名な文学者との交流を中心にマンガで紹介する図書を製作及び配布することにより、高松市の誇る偉人を広く知ってもらう。

平成30年度教育行政の重点施策

【予算額欄について】

29年度予算を30年度に繰り越している場合は、金額に（ ）をつけています。

【備考欄について】

新規 … 平成30年度 新規事業 拡充 … 平成30年度 拡充事業

I 学校教育の充実

1 確かな学力の育成

知識・技術等を実生活の様々な場面に活用する力や、総合的な学力向上を図るため、学習指導要領の趣旨に沿った教育課程の編成や、少人数学級の推進、学校ニーズに応じた特別支援教育支援員・サポーター、英語指導補助員、理科教育支援員等の配置をするなど、きめ細かな指導に取り組むとともに、特別な支援を必要とする子どもの教育や指導を充実させる。

また、グローバル化等の社会環境の変化に対応できるとともに、自主と自立による自由の精神を備えた人間を育成するため、英語教育・情報教育等の推進や高等学校教育を充実させることなどにより、確かな学力の育成に取り組む。

(1) 総合的な学力向上の推進

事業名	事業内容	予算額(千円)	備考
個別補充学習「マイ・スタディ」 (学校教育課)	児童生徒一人ひとりの理解や習熟の程度に応じた指導を充実し、個別の補充学習の時間である「マイ・スタディ」を、放課後の時間帯等を活用して、週行事予定に位置付けるなど、定期的実施する。	—	
小中一貫・連携教育推進事業 (学校教育課)	高松第一学園において実施されている、義務教育9年間の連続性、発展性に留意した小中一貫教育の成果を踏まえ、市内の全小・中学校において小中連携教育を推進する。	—	
総合的な学習の時間活性化推進事業 (学校教育課)	地域社会の人材の活用や児童生徒の体験活動の充実を図り、総合的な学習の時間の活性化に資するために、各小・中学校に経費補助を行う。	4,980	

事業名	事業内容	予算額(千円)	備考
少人数学級推進事業 (学校教育課)	小学校高学年を対象とし、より安定した学校生活の推進を図るため、本市独自の教員採用による少人数学級編制を行い、個に応じた分かる授業を展開し、確かな学力を育む。	25,523	
市費講師等配置事業 (学校教育課)	小・中学校のうち、合併協議に基づく対象校、へき地教育対象校、生徒指導困難校に、教育の充実に資するため市費講師を配置する。 教員の事務負担軽減による多忙化解消を目指し、様々な校務運営の事務に従事するスクールサポートスタッフを配置する。	83,051	拡充
保・こ・幼・小連携推進事業 (学校教育課・こども園運営課)	子どもの発達や学びの連続性を確保し、小学校生活への安心感や経験の積み重ねとなるよう、就学前教育と小学校教育の円滑な接続を目指した取組を行う。そのために、保育所・認定こども園・幼稚園・小学校の教職員の資質向上を図るとともに、教職員間の連携や接続の体制づくりに努める。	11	
学校訪問・要請訪問 (学校教育課・保健体育課・人権教育課・総合教育センター・こども園運営課)	学校(園)課題の解決に向けた取組みを支援したり、研究・研修がより深まるように助言や指導を行ったりするなど、各学校(園)の経営改善に資するため、すべての高松市立小・中学校、幼稚園、高松第一高等学校に学校・園訪問を実施する。 学校(園)における校内現職教育等の研修授業等に参加することにより、各学校(園)の実践、取組の状況を把握するとともに、研究・研修がより深まるように助言や指導を行い、教員の授業力向上を図る。	—	
教育指針の策定 (学校教育課・保健体育課・人権教育課・総合教育センター・こども園運営課)	第2期高松市教育振興基本計画の方針を踏まえ、教育施策を盛り込んだ「教育指針」を各学校(園)に提示・配布し、学校(園)教育の充実に資する。	156	

(2) キャリア教育の推進

事業名	事業内容	予算額(千円)	備考
「高松市生徒みらい議会」 (学校教育課)	中学校と高松第一高等学校の生徒の代表が、市議会の仕組みを知り、市政についての理解を深めるとともに、郷土を愛し、地域への関心を持ち、未来の有権者としてよりよいまちづくりに関わっていく態度を育む。	15	

(3) 英語教育の推進

事業名	事業内容	予算額(千円)	備考
英語教育推進事業 (学校教育課)	各学校への外国語指導助手(A L T)の派遣、小学校への英語指導補助員の配置及び英語教育研究モデル校指定、1日英語生活体験教室の実施により、中学校英語教育及び小学校英語教育(外国語活動)の充実を図るとともに、国際理解教育の推進を図る。	116,628	

(4) 情報教育の推進

事業名	事業内容	予算額(千円)	備考
情報モラル教育推進事業 (少年育成センター)	市立小・中学校の児童生徒・保護者を対象にしたアンケート結果を分析し、それを活用した、小学4年生を対象とした情報モラルに関する出前授業の実施や、保護者啓発リーフレットの配布により、喫緊の課題となっている携帯電話やインターネットに係るトラブルの未然防止を図る。	136	
情報モラル等指導支援事業 (総合教育センター)	市立小・中学校の児童生徒・保護者を対象にしたアンケート結果を分析し、それを活用して、教職員・保護者対象の研修会・出前講座を実施する。そのことで、インターネットの安全利用や有害情報への適切な対応等に関する意識啓発と実践力の向上を図る。	20	
ノーメディア事業 (少年育成センター)	児童・生徒を対象に、各校・各家庭の実態に応じてスマートフォン等の利用を休止もしくは制限する「ノーメディアデー(ウィーク)」を設定し、インターネット依存の防止や自己管理能力の育成とともに温かい家庭づくりにつなげる。	—	

事業名	事業内容	予算額(千円)	備考
高松市教育情報通信ネットワークシステム管理事業 (総合教育センター)	「教育の情報化」の基幹システムである高松市教育情報通信ネットワークシステム(以下TENSと称す)の運用及び管理を行うとともに、小・中学校のコンピュータ及び周辺機器の整備を行い、学校における教育の情報化の推進を図る。	529,139 *校務の情報化推進事業含む	
教育ICT整備・活用推進事業(総合教育センター)	小・中学校での授業におけるICT活用を促し、情報活用能力の育成やアクティブ・ラーニングの視点に立った授業改善を推進するため、普通教室に電子黒板を設置する。 また、本市独自の情報教育を試験的に実施するため、パイロット事業校に指定した小・中学校において、タブレット端末等のICT機器を活用した授業改善や学習活動の充実を図る。	17,721	新規

(5) 環境教育の推進

事業名	事業内容	予算額(千円)	備考
環境教育推進事業 (学校教育課)	「高松市子ども環境学習交流会」を開催し、児童による各学校の環境学習の取組の発表や、エコホテルの見学等により、環境意識の高揚を図る。	420	
水資源教育推進事業 (学校教育課)	「香川用水の水資源巡りの旅事業」(中学生対象)を実施し、香川用水及び水資源の重要性についての意識の高揚を図る。	8,581	

(6) 特別支援教育の推進

事業名	事業内容	予算額(千円)	備考
特別支援教育支援員配置事業 (学校教育課)	小・中学校において、様々な障がいのある児童生徒に対し、学校生活上の介助や学習活動上の支援などを行う特別支援教育支援員を配置する。	69,564	
特別支援教育サポーター配置事業 (学校教育課)	小・中学校に、多様な経歴を有する社会人を教員補助者として受け入れ、発達障害等のある児童生徒の学習を支援する。	47,094	

事業名	事業内容	予算額(千円)	備考
帰国児童等指導援助事業 (学校教育課)	小・中学校に編入学した、日本語指導を必要とする帰国児童生徒・外国人児童生徒に対して、学習や生活についての指導援助を行う指導者を派遣することにより、日本語指導の充実を図る。	4,357	
教育相談、就学指導対策事業 (総合教育センター)	障がいのある子どもや保護者を対象に就学に関する教育相談及び適正な就学のための検討を行う。	413	
特別支援教育体制整備推進事業 (総合教育センター・こども園運営課)	各保育所・認定こども園・幼稚園・学校に対し、専門家チームや巡回相談を活用して特別支援教育を推進するための具体的方策の情報を提供し、特別支援教育を推進する。	274	
ソーシャルスキル向上事業 (総合教育センター)	発達障がいのある児童生徒への自立支援に必要な知識の取得や技能の向上を図るため、保護者を対象にソーシャルスキルトレーニング研修を行う。	25	新規
通級指導推進事業 (総合教育センター)	発達障がいのある生徒が自立活動を受ける機会を増やすため、総合教育センター内に高松第一中学校通級指導教室のサテライト教室を開設する。	108	新規
市立幼稚園等における特別支援教育の充実 (こども園運営課)	専門家による巡回支援訪問、教職員研修、関係機関との連携等を実施し、就学前における特別支援教育の充実を図る。また、特別支援教育の必要な幼児に対するきめ細かな対応の推進を行うため、幼稚園に教員を加配する。	98,977	

(7) 高等学校教育の推進

事業名	事業内容	予算額(千円)	備考
県高等学校教育研究会負担金補助 (学校教育課)	高松第一高等学校の教員が、広く情報交換を行い、各分野の研究を深め、指導力の向上を図ることを目的に香川県高等学校各種教育研究会等に参加することに対し補助する。	114	
SELHi推進事業 (高松第一高等学校)	国の「スーパー・イングリッシュ・ランゲージ・ハイスクール(SELHi)事業」を行った成果を基に、引き続き、市単独事業として推進する。	276	

事業名	事業内容	予算額(千円)	備考
スクールカウンセラー配置 事業 (高松第一高等学校)	高松第一高等学校にスクールカウンセラーを配 置し、生徒・保護者の悩みに対して早期に対応 するため、カウンセリングを行う。	501	
スーパーサイエンスハイ スクール (SSH) 事業 (高松第一高等学校)	科学技術・理科、数学教育を重点的に行う学校 として、平成27年度に文部科学省のスーパーサ イエンスハイスクール (SSH) の2期目の指 定を受け、30年度においても、引き続き、将来 の国際的な科学技術系人材の育成のための取組 等を推進する。	6,658	
主権者教育推進事業 (高松第一高等学校)	生徒が有権者として主体的に政治参加するこ とができるよう、政治的中立性の確保にも配慮し ながら主権者教育を推進する。	—	

2 豊かな心と体を育てる教育の推進

自他を尊重して関わり合う力や目標に向かって粘り強くやり抜く力、豊かな人間性や社会性等を育むため、道徳教育、人権教育、小・中連携教育、読書活動や体験活動、就学前教育などを充実する。

また、生徒指導上の諸問題の解消と未然防止に向けて、開発的・予防的な取組を推進するとともに不登校の子どもへの支援を行う。また、地域の伝統文化を大切にする心情や態度及び高い志を育むふるさと教育を推進する。

さらに、子どもの健康の保持増進、望ましい生活習慣の形成及び安全な生活を営むための知識・技能の獲得に向け、家庭や地域と連携して、運動に親しむ習慣づくりと体力の向上、食育の推進と心身の健康づくりに取り組むなど、豊かな心と体を育てる教育の推進に取り組む。

(1) 道徳教育の推進

事業名	事業内容	予算額(千円)	備考
「ありがとうの日」 (学校教育課・こども園運営課)	周りの人々とのかかわりや日々の生活に感謝し、自分たちの生活をより潤いのあるものにしていこうとする心情を高める場を、教育活動の中に位置づける。	—	
掃除教育「ぴかぴかデー」 (学校教育課・こども園運営課)	各認定こども園・幼稚園、小・中学校で、幼児児童生徒が地域の方とともに掃除をする「ぴかぴかデー」を計画・実施し、心の教育の充実に努める。	—	

(2) 暴力行為、いじめ対策等生徒指導の充実

事業名	事業内容	予算額(千円)	備考
スクールソーシャルワーカー配置事業 (学校教育課)	社会福祉士等の資格又は、福祉と教育の両面に関して専門的な知識・技術を有するスクールソーシャルワーカーを中学校に配置し、児童生徒が置かれた様々な環境に働きかけたり、関係機関等のネットワークを活用したりして、問題解決を図る。また、小学校・高松第一高等学校へも派遣し、支援を行う。	60,628	拡充

事業名	事業内容	予算額(千円)	備考
いじめ等対策事業(スクールカウンセラー配置) (学校教育課)	小・中学校におけるいじめ等の問題行動に対応するため、児童生徒の臨床心理に関して専門的な知識や経験を有するスクールカウンセラーを配置し、いじめ等の問題行動等の早期発見・早期対応や未然防止に資するとともに、校内の教育相談体制の充実を図る。	4,451	
児童生徒指導推進事業 (学校教育課)	生徒指導の充実を図るため作成した「高松市児童生徒問題行動等対応マニュアル」を活用し、暴力行為やいじめ等の問題行動の解決や、ネットいじめ等についての情報モラルに関する教育の推進を図る。	—	
『「強めよう絆」月間』推進事業 (学校教育課・人権教育課)	いじめのない学校づくりを推進することを目標に、「強めよう絆」月間を設定する。各学校で児童会や生徒会を中心に、友だち、家族、地域等との「絆を強める」活動を行い、児童生徒のよりよい人間関係づくりを促進するとともに、家庭や地域にも取組を発信し、学校への信頼を高める。	—	
ハートアドバイザー配置事業 (学校教育課)	元教員やPTA活動及び児童生徒の健全育成に関わってきた人材を小学校に配置し、学習支援、生活支援、教育相談等に当たり、暴力行為などの問題行動等の未然防止と解消を図る。	42,841	
「強めよう絆」推進事業 (学校教育課)	指導主事や学校支援員(退職教員)を派遣し、暴力行為、いじめ、不登校等の生徒指導上の諸問題の解決や未然防止を図るための指導や助言、教員の援助等を行う。	1,075	
いじめ相談専門員配置事業 (学校教育課・総合教育センター)	総合教育センターにいじめ相談員を配置し、児童生徒、保護者等からの電話相談、来所相談に応じる。さらに、指導主事と連携を取り、いじめの早期発見・早期対応などの防止対策の強化に努める。	4,604	

(3) 不登校の子どもへの支援

事業名	事業内容	予算額 (千円)	備考
適応指導教室推進事業 (総合教育センター)	適応指導教室「新塩屋町 虹の部屋」「香川町 みなみ」を設置し、関係機関との連携を図り、不登校に関する教育相談を受け付けるとともに不登校児童生徒の学校復帰や社会的自立を支援する。また、適応指導教室「香川町 みなみ」の移転・拡充を進める。	—	拡充
不登校対策事業 (総合教育センター)	I C T活用事業や各種体験活動等を通して不登校児童生徒の学校復帰や社会的自立を図るとともに、学校や家庭、関係機関の連携を密にし、不登校児童生徒の保護者への支援の充実を図る。	104,716 (17,074) *適応指導教室推進事業含む	

(4) 運動に親しむ習慣づくりと体力の向上

事業名	事業内容	予算額 (千円)	備考
運動部活動等講師派遣事業 (保健体育課)	小・中学校の運動部活動等において、外部指導者の活用や地域との連携を推進することにより、子どもの体力向上並びに教員の指導力向上及び負担軽減を図るとともに、運動部活動等の充実に努める。	8,519	拡充
体育大会参加生徒派遣補助事業 (保健体育課)	各種大会に参加する生徒の交通費を補助することにより、保護者負担の軽減を図るとともに、中学校教育の一環として、スポーツの向上を図り、心身ともに健全な生徒を育成し、相互の親睦を図る。	11,875	

(5) 食育の推進と心身の健康づくり

事業名	事業内容	予算額 (千円)	備考
「マイ・ランチの日」 (学校教育課)	子どもたちへの「食」に対する指導を充実するため、食に関する年間指導計画の中に、子どもたちが自分で弁当を作る「マイ・ランチの日」を位置づけるなど、食育を推進する。	—	
学校給食推進事業 (保健体育課)	学校給食を通して、望ましい食習慣や健康管理能力を身に付けることができるよう、学校における食に関する指導の充実を図る。	236	

事業名	事業内容	予算額(千円)	備考
学校教育における食育推進事業 (保健体育課)	地元食材の利用拡大や各地域で特色ある給食を提供することなどにより、地産地消の推進に努める。また、朝日新町学校給食センターでの各種食育関連行事の開催や幼稚園等への巡回指導の充実を図り、市内全体の食育の拠点として活用する。	4,603	
小児生活習慣病予防検診 (保健体育課)	小学4年生の希望者、中学1年生の抽出者のうち希望者を対象に、小児生活習慣病予防検診を実施し、検査結果をもとに指導を行う。また、小学1年生から中学3年生までの肥満・やせ傾向の子どもに個別指導及び管理指導表による継続管理を行う。これらの指導、管理を繰り返し実施することで、小児生活習慣病の低減を図る。	8,359	
健康教育の推進支援事業 (保健体育課)	小・中学校及び高松第一高等学校の児童生徒、教職員、保護者を対象に、市民団体との協働による喫煙防止出前講座を実施し、喫煙防止意識の向上を図る。また、教職員健康診断に加えてストレスチェックを実施することにより、教職員の心と体の健康の保持増進を図る。	2,537	

(6) 学校人権教育の推進

事業名	事業内容	予算額(千円)	備考
現職教育推進支援事業 (人権教育課)	認定こども園・幼稚園、小・中学校の教職員が、自他の命を尊重し、豊かな人権感覚をもった幼児児童生徒の育成を図る。そのために、人権尊重の視点に立ち、豊かな人権感覚とあらゆる人権問題を解決していこうとする意欲と実践力を身に付けられるよう、現職教育を支援する。	—	
「みんなで人権を考える会 2018」の開催 (人権教育課)	学校・家庭・地域が連携して人権尊重社会の実現をめざし、幼児児童生徒、保護者、地域住民等による作文朗読、合唱、人権劇などを内容とする「みんなで人権を考える会 2018」を開催する。	546	

事業名	事業内容	予算額(千円)	備考
人権教育教員研修会の開催 (人権教育課)	認定こども園・幼稚園、小・中学校の教職員の 人権尊重意識の向上を図り、豊かな人権感覚を 身に付け実践できるよう、人権教育教員研修会 を開催する。	149	
子ども学級の開設 (人権教育課)	基礎学力の定着と進学意欲の向上を図り、進 学・就労の安定を図るため、文化センター及び 児童館において、地域の小・中学生を対象に、 補充学習等を行う子ども学級を開設する。	3,417	
教育相談事業 (人権教育課)	関係する小・中学校の教職員が、文化センター 及び児童館において、地域の小・中学生とその 保護者を対象に、進路・進学等の相談を行う教 育相談を実施する。	174	
社会教育指導員の配置 (人権教育課)	地域における子どもの学習指導・生活指導の充 実を図り、進路保障を実現するため、社会教育 指導員を配置する。	13,746	

(7) 小中一貫・連携教育の推進

事業名	事業内容	予算額(千円)	備考
小中一貫・連携教育推進事 業【再掲】 (学校教育課)	高松第一学園において実施されている、義務教 育9年間の連続性、発展性に留意した小中一貫 教育の成果を踏まえ、市内の全小・中学校にお いて小中連携教育を推進する。	—	

(8) ふるさと教育の推進

事業名	事業内容	予算額(千円)	備考
菊池寛及びその作品から学 ぶ「寛学」事業 (学校教育課)	郷土の偉大な作家、菊池寛の作品に親しみ、先 人の生き方に学ぶとともに、自己の生き方を考 える機会を創出するため、作品集を使った一斉 読書活動や、道徳の授業を計画、実施する。 また、菊池寛の作品に親しむため、小学校にお いて、朗読劇を出前講座として実施する。	650	

事業名	事業内容	予算額(千円)	備考
サンクリスタル学習実施事業 (文化財課)	市内小学校の高学年を対象に、複合館であるサンクリスタル高松の機能を活用し、中央図書館、菊池寛記念館、歴史資料館の3館での体験学習を実施する。	4,343	
歴史資料館ほか3館展示事業 (文化財課)	歴史資料館、石の民俗資料館、香南歴史民俗郷土館、讃岐国分寺跡資料館の常設展示の充実とともに、各館の独自性及び地域性を生かした企画展を開催し、歴史学習及び郷土学習の推進に寄与する。	4,705	
歴史資料館ほか3館教育普及事業 (文化財課)	歴史資料館、石の民俗資料館、香南歴史民俗郷土館、讃岐国分寺跡資料館において、各種講座の開催及び体験学習を通して、郷土の文化及び歴史に触れる機会を提供する。 (サンクリスタル学習・サポート育成事業除く)	983	
常設展無料開放事業 (文化財課)	高校生以下の児童生徒の入館料を無料とし、来館を促す。	—	
親子で楽しむ朗読劇 (文化財課)	菊池寛の作品等のうち、小・中学生にも理解でき、親子で楽しめるものを朗読により紹介する。	35	
美術館常設展・特別展の無料開放事業 (美術館美術課)	教育的観点から、高校生以下の児童生徒を対象に、高松市美術館・高松市塩江美術館主催の展覧会を無料とする。	—	

(9) 読書活動の推進

事業名	事業内容	予算額(千円)	備考
学校図書館用図書整備事業 (学校教育課)	新高松市子ども読書活動推進計画に基づき、学校図書館図書標準を達成しつつ、学校図書館資料の充実を図る。 また、学校図書館の学習・情報センターとしての機能の充実を図り、新聞を活用した学習を行う環境整備のため、新聞一紙を全中学校に配布する。	35,016	

事業名	事業内容	予算額(千円)	備考
学校図書館活性化推進事業 (学校教育課)	児童生徒の読書活動の推進や学校図書館の環境整備の促進等、学校図書館教育の充実のため、専門的な知識や資格を持つ学校図書館指導員を、学校規模に応じて、専任又は兼任配置する。	141,329	
高松市図書館を使った調べる学習コンクール事業 (中央図書館)	図書館資料をはじめ様々な情報を活用した調べる学習を通じて、児童生徒自らが考え、判断し、表現する力を育む。また、その活動のなかで図書館での調べ方を会得し、有効に活用する力を養う。	33	
子ども読書まつり事業 (中央図書館)	子どもに読書への動機づけを図るとともに、保護者の読書活動への認識を高めるため、読書週間にあわせて、多彩な児童行事や講演会などを行う「子ども読書まつり」を開催し、子ども読書活動を推進する。	184	
読書活動等推進事業 (中央図書館)	ボランティアによるおはなし会や、よみきかせたいJrによる子どもおはなし会など各種児童向け行事や、各種講座を開催するなど、児童サービスの充実により、子どもが図書館を利用しやすい環境づくりに努める。	457	
ブックスタート事業 (中央図書館)	保健センターと連携し、4か月児相談を利用して、絵本の読み聞かせの効用について説明し、絵本を贈呈するほか、ブックスタートのフォローとして、乳幼児向けのブックリストの配付や、読み聞かせを行うなど、子育て支援と子どもの読書活動を推進する。	2,285	

(10) 体験活動の推進

事業名	事業内容	予算額(千円)	備考
教育文化振興事業 (学校教育課)	教育文化祭(音楽会、科学展、展覧会等)を通して、児童生徒の豊かな創造力と表現力を育て、情操を高めるとともに、日常の学校教育活動の成果等を広く市民に紹介する。	3,117	
教育文化振興事業 (学校教育課)	小・中学校の文化芸術に関する教育活動の一環として、校外活動等でイサム・ノグチ庭園美術館での美術鑑賞などの体験学習を実施する。	50	

事業名	事業内容	予算額(千円)	備考
教育文化振興事業 (学校教育課)	瀬戸・高松広域連携中枢都市圏(文化芸術鑑賞機会等の提供)の事業として、児童の情操を涵養することを目的に舞台劇の鑑賞を実施する。	222	
教育文化振興事業 (学校教育課)	小・中学校文化部の、四国・全国大会への参加に対する補助を行い、文化活動の活性化を図る。	2,120	
サンクリスタル学習実施事業【再掲】 (文化財課)	市内小学校の高学年を対象に、複合館であるサンクリスタル高松の機能を活用し、中央図書館、菊池寛記念館、歴史資料館の3館での体験学習を実施する。	4,343	
「子どものアトリエ」開催事業 (美術館美術課)	小・中学生を対象として、美術作家等による造形的なワークショップや地域性を生かした講座を開催し、美術的感性と創造性の涵養を図る。	115	
「アートで遊ぼう！」開催事業 (美術館美術課)	児童生徒の美術鑑賞力向上と美術館利用の動機付けとするため、展覧会と関連した子ども向け鑑賞教室を実施する。	—	
美術館学習実施事業 (美術館美術課)	市内小学校の高学年を対象に、サンクリスタル学習及び子ども未来館学習と連携させ、美術鑑賞等の体験学習を実施する。	30	

(11) 就学前教育の充実

事業名	事業内容	予算額(千円)	備考
「ありがとうの日」【再掲】 (学校教育課・こども園運営課)	周りの人々とのかかわりや日々の生活に感謝し、自分たちの生活をより潤いのあるものにしていこうとする心情を高める場を、教育活動の中に位置づける。	—	
掃除教育「ぴかぴかデー」【再掲】 (学校教育課・こども園運営課)	各認定こども園・幼稚園、小・中学校で、幼児児童生徒が地域の方とともに掃除をする「ぴかぴかデー」を計画・実施し、心の教育の充実に努める。	—	

事業名	事業内容	予算額(千円)	備考
保・こ・幼・小連携推進事業【再掲】 (学校教育課・こども園運営課)	子どもの発達や学びの連続性を確保し、小学校生活への安心感や経験の積み重ねとなるよう、就学前教育と小学校教育の円滑な接続を目指した取組を行う。そのために、保育所・認定こども園・幼稚園・小学校の教職員の資質向上を図るとともに、教職員間の連携や接続の体制づくりに努める。	11	
保こ幼小連携教育に関する研究指定 (学校教育課・こども園運営課)	保こ幼小連携教育を推進するため、連携教育研究施設を指定し、研究・実践の充実に努める。	92	
特別支援教育体制整備推進事業【再掲】 (総合教育センター・こども園運営課)	各保育所・認定こども園・幼稚園・学校に対し、専門家チームや巡回相談を活用して特別支援教育を推進するための具体的方策の情報を提供し、特別支援教育を推進する。	274	
市立幼稚園等における特別支援教育の充実【再掲】 (こども園運営課)	専門家による巡回支援訪問、教職員研修、関係機関との連携等を実施し、就学前における特別支援教育の充実に努める。また、特別支援教育の必要な幼児に対するきめ細かな対応の推進を行うため、幼稚園に教員を加配する。	98,977	
高松市立幼稚園・保育所の一体化及び幼保連携の推進 (こども園運営課)	0歳から小学1年生までの子どもの発達過程に即した保育所・認定こども園・幼稚園のあり方等について、幅広い視点から総合的に検討し、就学前・後期も含めた幼保共通カリキュラム「高松っ子いきいきプラン」及び実践編の活用に努める。	—	
地域に開かれた幼稚園づくり推進事業 (こども園運営課)	幼稚園を地域に開放し、家庭への支援や地域の未就園児への遊び場や機会の提供など、幼稚園が地域の幼児教育のセンター的役割を果たすことにより、地域の就学前教育の向上を図る。	115	
養育支援相談指導員配置事業 (こども園運営課)	相談指導員を配置し、児童虐待事案等の適切な対応を促進する。	485	
芸術士派遣事業 (こども園運営課)	芸術大学等で学んだ「芸術士」を市立幼稚園等に派遣し、幼稚園教諭等と芸術士が連携して、子どもの感性や創造力を伸ばしていけるよう導く。	8,837	

事業名	事業内容	予算額(千円)	備考
私立幼稚園連合会補助 (こども園運営課)	本市における私立幼稚園の振興等を図るため、高松市私立幼稚園連合会に対して私立幼稚園の教員の資質向上のための研修活動費、事務局運営費、教職員健康診断料等に係る経費の一部を補助する。	3,230	

3 教員の資質向上と教育指導体制の充実

これからの社会で求められる教育の展開や学校現場の諸課題へ対応するため、教員に対する研修を充実させるほか、学校評価の推進による学校運営の自立的・継続的な改善に取り組む。

また、教員の業務の多様化に対応するため、市費講師等の配置になどによる教育指導体制の充実に取り組むことにより、子ども一人一人と向き合う環境づくりを進めるとともに、地域住民・保護者と協働して開かれた信頼される学校づくりに向け、教員の資質向上と教育指導体制の充実に取り組む。

(1) 子どもに向き合う環境づくり

事業名	事業内容	予算額(千円)	備考
市費講師等配置事業【再掲】 (学校教育課)	小・中学校のうち、合併協議に基づく対象校、へき地教育対象校、生徒指導困難校に、教育の充実に資するため市費講師を配置する。 教員の事務負担軽減による多忙化解消を目指し、様々な校務運営の事務に従事するスクールサポートスタッフを配置する。	83,051	拡充
高松市教育情報通信ネットワークシステム管理事業【再掲】 (総合教育センター)	「教育の情報化」の基幹システムである高松市教育情報通信ネットワークシステム(以下TENSと称す)の運用及び管理を行うとともに、小・中学校のコンピュータ及び周辺機器の整備を行い、学校における教育の情報化の推進を図る。	529,139 *校務の情報化推進事業含む	
校務の情報化推進事業 (総合教育センター)	学校におけるセキュリティ向上、並びに校務の効率化と教員の負担軽減等の観点から、TENSクラウドや校務支援システムの運用等、校務の効率化を推進する。	—	新規

(2) 教員の資質向上

事業名	事業内容	予算額(千円)	備考
教職員研修事業 (学校教育課)	学校経営や喫緊の課題についての研修(職務研修・専門研修)を通して、教職員の資質・能力の向上を図る。	993	

事業名	事業内容	予算額(千円)	備考
人権教育教員研修会の開催 【再掲】 (人権教育課)	認定こども園・幼稚園、小・中学校の教職員の 人権尊重意識の向上を図り、豊かな人権感覚を 身に付け実践できるよう、人権教育教員研修会 を開催する。	149	
研修指導事業 (総合教育センター)	市内小・中学校、認定こども園・幼稚園の教職 員を対象に、ライフステージ及び職能に応じた 基本研修や職務研修、指定研修、専門研修等を 企画開催する。また、学校教育活動に関する指 導・相談を実施するほか、専門的な職務能力の 向上を目的とした長期研修生を受け入れ、その 研修を行う。	8,947	
高松塾の開催 (総合教育センター)	本市における教職員の年齢構成を勘案し、若年 層の指導技術の向上や新たな教授方法の創造な ど、教育活動に関する基礎を確立するため、自 主研修の機会を確保し、もって高松市全体の教 師力の向上に資する。	—	

(3) 学校評価の推進と学校運営の改善

事業名	事業内容	予算額(千円)	備考
学校評議員制度 (学校教育課・こども園運 営課)	幼稚園・高松第一高等学校が地域住民の信頼に 応え、家庭や地域と連携し、一体となって子ど もの健やかな成長を図っていくため、園・学校 運営に有効に活用するとともに、より一層地域 に開かれた園・学校づくりを推進する。	—	
学校評価、学校関係者評価 の充実・推進 (学校教育課・こども園運 営課)	幼稚園・高松第一高等学校が、自らの教育活動 その他の園・学校運営について、めざすべき目 標を設定し、その達成状況や達成に向けた取組 の適切さ等について評価することにより、園・ 学校として組織的・継続的な改善を図る。	—	
高松型学校・地域連携シス テム推進事業 (学校教育課)	児童・生徒の健全な成長や学びを地域全体で支 え、地域連携を中心とした教育活動の充実を図 るため、高松型学校運営協議会を各小・中学校 に設置し、学校やP T A、地域住民、各種団体 等との連携を図る。	1,383	新規

II 学校教育環境の整備

1 学校教育施設の整備

学校施設について、維持管理コストを抑えながら長寿命化を図り、良好な教育環境を維持するため、「学校施設整備計画」を策定するほか、高松第一高等学校校舎等の全面改築に向けた取組を進めるなど、総合的な学校施設整備に取り組む。

また、新設第二学校給食センター（仮称）の建設に取り組むとともに、給食調理場の計画的な整備に取り組む。

(1) 学校教育施設の整備

事業名	事業内容	予算額（千円）	備考
学校施設耐震化事業 （総務課）	生徒の安全を確保するため、勝賀中学校校舎・香南中学校屋内運動場の天井、照明器具などの非構造部材について耐震化を行う。	61,962 (122,910)	
小・中学校校舎増・改築事業 （総務課）	校舎等の老朽化に伴う栗林小学校の全面改築工事及び屋島中学校屋内運動場等建設を行う。また、児童数の増加に対応するため、林小学校・多肥小学校の校舎増築・運動場整備を進めるなど、教育環境の向上を図る。	1,487,321 (776,029)	
小・中学校机・椅子更新整備事業 （総務課）	児童生徒の体格の変化や、多様な教材・学習形態に対応した新JIS規格の机・椅子に更新することで、良好な教育環境の充実を図る。	22,680	
学校施設緑化事業 （総務課）	みどり豊かな良好な教育環境を維持するため、芝生化した校庭を適切に管理し、子どもたちの緑化意識を育み、環境学習の場となる、環境に配慮した学校施設を目指すとともに、次代を担う児童生徒の運動・体力不足を解消し、たくましく心豊かな子どもたちの育成を図る。	7,810	
学校施設老朽化対策事業 （総務課）	文科省学校施設老朽化対策ビジョンや本市ファシリティマネジメント推進基本指針等を基に、長寿命化の視点を取り入れた学校施設整備指針・学校施設長寿命化計画を策定し、計画的かつ効果的な老朽化対策の推進を図る。	33,000	拡充
小・中学校外壁・屋上防水改修事業 （総務課）	老朽化した小・中学校の外壁・屋上防水の改修を行う。	— (265,568)	

事業名	事業内容	予算額 (千円)	備考
小・中学校トイレ整備事業 (総務課)	教育環境の向上及び避難所機能の確保を図るため、老朽化した小・中学校の屋内及び屋外トイレについて、洋式化や多目的トイレ設置などの整備を行う。	116,803 (1,090,512)	拡充
学校跡地・跡施設再利用事業 (総務課)	閉校となった塩江地区小学校の跡施設利活用のため、平成30年度は、旧上西小学校のプール解体及び駐車場の整備工事を行う。	20,406	
給食センター整備事業 (保健体育課)	安全で安心な学校給食の提供を図るため、施設の老朽化が著しい調理場や校区内の児童生徒数の増加により調理能力がひっ迫している調理場について、複数の調理場を統合し新設第二学校給食センター(仮称)の建設を進めるとともに、給食調理場の計画的な整備に取り組む。	93,139	拡充
食器更新事業 (保健体育課)	平成20年9月に稼動開始した、朝日新町学校給食センター受配校において使用する、食器の老朽化に対応するため、計画的に更新を行う。	835	
給食センター改修事業 (保健体育課)	食品の衛生的な管理等のため、学校給食センター調理場内の食品庫にエアコンを設置するとともに、安全で安心な学校給食を提供するため、老朽化した調理場の改修を行う。	7,330	
高等学校校舎等建設事業 (高松第一高等学校)	老朽化の著しい校舎等の改築整備について、学校創設90周年である平成30年度に仮設校舎の建設に着手し、35年度中に全面竣工できるよう整備を進める。	25,147	
幼稚園園舎整備事業 (こども園総務課)	幼稚園における教育・保育環境の向上を図るため、園舎や保育室の改修を行う。	173,949	

2 教育機能と就学支援の充実

I C T機器の積極的活用や教員が子どもと触れ合う時間、教材研究の時間の確保に取り組むとともに、教育に関する研究成果の蓄積・活用により、教育機能を充実させる。

また、就学について希望者のニーズに応じた各種支援を効果的に周知し、充実させる。

(1) 教材・図書の整備

事業名	事業内容	予算額(千円)	備考
学校図書館用図書整備事業 【再掲】 (学校教育課)	新高松市子ども読書活動推進計画に基づき、学校図書館図書標準を達成しつつ、学校図書館資料の充実を図る。 また、学校図書館の学習・情報センターとしての機能の充実を図り、新聞を活用した学習を行う環境整備のため、新聞一紙を全中学校に配布する。	35,016	

(2) 学校の情報化の充実

事業名	事業内容	予算額(千円)	備考
高松市教育情報通信ネットワークシステム管理事業 【再掲】 (総合教育センター)	「教育の情報化」の基幹システムである高松市教育情報通信ネットワークシステム(以下T E N Sと称す)の運用及び管理を行うとともに、小・中学校のコンピュータ及び周辺機器の整備を行い、学校における教育の情報化の推進を図る。	529,139 *校務の情報化推進事業含む	
T E N S取扱責任者研修会 (総合教育センター)	T E N S取扱責任者に、T E N Sクラウド及び校務支援システムの運用等について研修し、教職員の情報セキュリティに関するスキルアップ及び情報漏洩やウィルス感染に対する危機管理意識の向上を図る。	—	
学校の情報管理に関するサポート (総合教育センター)	学校用パソコン運用管理システムを有効に活用して学校支援の充実を図り、学校におけるパソコン等の機器を有効かつ円滑に利用できる体制を維持するとともに、個人情報の保護を推進する。	—	

事業名	事業内容	予算額(千円)	備考
教員のICT活用能力育成事業 (総合教育センター)	教員の授業におけるICT活用能力の育成を図り、授業において、現在導入されているICT機器を効果的に活用に係る研修を通して、教員のICT活用能力の育成を図る。	—	新規
校務の情報化推進事業【再掲】 (総合教育センター)	学校におけるセキュリティ向上、並びに校務の効率化と教員の負担軽減等の観点から、TENSクラウドや校務支援システムの運用等、校務の効率化を推進する。	—	新規
教育ICT整備・活用推進事業【再掲】 (総合教育センター)	小・中学校での授業におけるICT活用を促し、情報活用能力の育成やアクティブ・ラーニングの視点に立った授業改善を推進するため、普通教室に電子黒板を設置する。 また、本市独自の情報教育を試験的に実施するため、パイロット事業校に指定した小・中学校において、タブレット端末等のICT機器を活用した授業改善や学習活動の充実を図る。	17,721	新規

(3) 教育に関する研究成果の蓄積・活用

事業名	事業内容	予算額(千円)	備考
調査研究事業 (総合教育センター)	本市における教育課題の解決に向けた方策を探るために、大学教員等を指導者として委嘱して、教育課題に関する調査を行い、その成果を教育フォーラムやWebページで広く公表し、その普及と啓発に努める。	15,266	

(4) 奨学金事業等の推進

事業名	事業内容	予算額(千円)	備考
要保護及び準要保護児童生徒就学援助事業 (学校教育課)	経済的な理由によって、小・中学校に就学することが困難な児童生徒の保護者に対して、就学に必要な経費の援助を行い、経済的負担の軽減を図る。	441,441	拡充
副読本支給事業 (学校教育課)	学校教育における補助教材としての副読本を支給し、保護者負担の軽減と教育効果の向上に努める。	28,711	

事業名	事業内容	予算額(千円)	備考
高等学校等入学準備金貸付事業 (学校教育課)	高等学校等に入学を希望する者の保護者で入学準備金の調達が困難なものに対し、入学準備金を貸し付ける。	3,508	
高松市奨学金支給事業 (学校教育課)	成績優秀かつ向上心おう盛な生徒であって、家庭の経済的な理由のため修学困難な者に対して、奨学金を支給する。	23,551	
私立高等学校教育研究会補助 (学校教育課)	本市の私立高等学校の教育研究を活発化し、教育水準の向上を図るため、高松市私立高等学校教育研究会に対し補助する。	890	
定時制教育振興会補助 (学校教育課)	本市の定時制教育の振興と充実を図るため、高松市定時制教育振興会に対し補助する。	90	
私立幼稚園就園奨励費補助 (こども園運営課)	私立幼稚園に通園する園児の保護者のうち、市民税所得割額が一定額以下の世帯に対して、所得状況に応じて保育料等の一部を補助し、保護者の経済的負担の軽減を図る。	271,811	
私立幼稚園就園費補助 (こども園運営課)	私立幼稚園に通園する園児の保護者のうち、就園奨励費の対象にならない世帯に対して、園児1人当たり年額30,000円を補助し、保護者の経済的負担の軽減を図る。	13,621	
私立幼稚園等第2子等就園費助成 (こども園運営課)	国立及び私立幼稚園に通園する園児の保護者のうち、第2子以降の園児に係る保育料等の一部を補助し、保護者の経済的負担の軽減を図る。	32,080	
市立幼稚園第2子等授業料減免事業 (こども園運営課)	市立幼稚園に通園する園児の保護者のうち、第2子以降の園児に係る授業料を減免し、保護者の経済的負担の軽減を図る。	—	

Ⅲ 子どもの安全確保

1 子どもの安全対策の推進

スクールガード・リーダーの市立認定こども園・幼稚園・小学校への派遣や不審者情報メールの配信、子どもに関する相談体制を充実させるとともに、学校・家庭・地域及び関係機関の連携を強化し、効果的な子どもの安全確保に取り組む。

(1) 子どもの安全対策

事業名	事業内容	予算額(千円)	備考
安全教育の推進 (学校教育課・保健体育課・こども園運営課)	子どもたちがより安全で安心して生活できる各園・学校・地域となるために、教職員の危機意識の啓発を始め、学校安全が具体的で実効性のあるものに改善することを目的として研修会を実施する。また、防災対策等の専門家の学校への派遣、各園・学校での防災訓練、地域と連携した防災訓練などにより、防災教育の充実を図る。	88	
安全パトロール巡視事業 (少年育成センター)	警察等の関係機関・団体及び学校安全ボランティア等と連携を密にしながら、視認性が高い青色回転灯を装備した広報車により、下校時や不審者発生情報に基づき重点的に安全パトロール巡視活動を実施し、児童生徒の安全確保を図る。	—	
不審者情報のメール配信 (少年育成センター)	学校、保護者、地域の関係団体等と情報の共有化及び対応の迅速化を図るため、不審者情報(発生日時、発生場所、不審者の特徴等)を、電子メールで配信するとともに、配信先を拡大し、地域ぐるみで子どもを見守る体制の拡充を図る。	—	
スクールガード・リーダー派遣事業 (少年育成センター)	スクールガード・リーダーを各学校等へ派遣し、登下校時における安全確保のための巡視活動や不審者対応に関する指導助言等を行う中で、学校や地域での安全体制の整備を図る。	4,284	

2 子どもの交通安全対策の推進

通学路の安全確保に向けた取組を継続的に推進することにより、子どもを交通事故の危険から守ることを目的として、学校、家庭、地域及び関係機関の連携を強化し、効果的な子どもの安全確保に取り組む。

(1) 子どもの交通安全対策

事業名	事業内容	予算額(千円)	備考
交通安全対策の推進 (保健体育課)	「通学路交通安全プログラム」に基づき、子どもたちを交通事故の危険から守り、安全に通学できるよう、学校、家庭、地域などが連携して、通学路の安全確保を図る。また、関係機関と連携して交通安全教室を実施することや、中学校や高松第一高等学校で自転車整備点検を実施することで、交通事故の未然防止を図る。	673	

IV 青少年の健全育成

1 子どもの体験活動の充実

子どもの創造性や積極性、社会性を養うため、関係団体と連携し、日常では体験できない活動の場や機会を提供する。

(1) 放課後や週末の体験・交流活動の場づくり

事業名	事業内容	予算額(千円)	備考
子どもわくわく体験支援事業 (生涯学習課)	青少年の創造性や積極性、社会性等を養い、心豊かな人間に育てるため、市民団体等による街並や自然を活用した子ども向けの体験型学習活動を支援する。	150	
子ども向けホームページの開設、管理 (生涯学習課)	高松市ホームページ(もっと高松)に設けている子ども向けサイト「高松市きつずの森」において、重要なお知らせや子ども向け行事等の情報提供に努める。	—	
こども農園事業 (生涯学習課)	健康で情操豊かな子どもの成長を図るため、遊休農地等を活用して、子どもたちが行うこども農園事業を支援する。	365	
たかまつこどもサミット事業 (生涯学習課)	子どもの健全育成を図るため、異なる校区の子どもたちが研究発表や提言等を行う交流会(サミット)を実施する。	300	
子どもの居場所づくり事業 (生涯学習センター)	コミュニティセンターにおいて、学校休業日に児童生徒を対象とした体験学習や地域との交流を深める講座を開催する。	2,040	
まなびの場づくり事業 (生涯学習センター)	子どもの居場所づくり事業の一環として、英会話などのほか、地域の歴史や自然を生かした特色ある講座等、子どもたちの学ぶ意欲を高め、生きる力を育む講座を開催する。	816	
まなびCAN・子ども教室 (生涯学習センター)	公募のボランティア講師が、豊かな知識や経験、技術を小・中学生に伝える講座を開催する。	—	

2 青少年の健全育成の推進

多くの市民が青少年の非行防止と健全育成に関心を持ち、理解と協力を得るために、効果的な情報提供、啓発に取り組むとともに、地域や関係機関等との連携をより一層密にし、補導、相談、環境浄化活動など、総合的な健全育成活動に取り組む。

また、情報モラルの向上を含め、インターネット利用に係る非行及び犯罪被害防止対策に子どもの発達段階に応じて取り組む。

(1) 子どもが安心できる場所づくり

事業名	事業内容	予算額(千円)	備考
子どもの居場所づくり事業 【再掲】 (生涯学習センター)	コミュニティセンターにおいて、学校休業日に児童生徒を対象とした体験学習や地域との交流を深める講座を開催する。	2,040	

(2) 青少年の非行防止活動の推進

事業名	事業内容	予算額(千円)	備考
万引き防止活動事業 (少年育成センター)	万引き防止のより効果的な啓発に取り組むため、保護者啓発用リーフレットを改訂し配布するとともに、関係機関・団体とも連携を図り、街頭啓発活動を実施するなど、青少年の非行防止活動の推進を図る。	151	
下校時及び長期休業中の補導強化 (少年育成センター)	学校、保護者、警察等の関係機関・団体及び学校安全ボランティア等と連携を密にし、下校時や長期休業中の補導の強化と広報啓発活動の充実を図り、「地域ぐるみで子どもを見守り育てる活動」を推進する。	—	
非行防止活動事業 (少年育成センター)	少年非行の早期発見・早期指導を図るため、補導、相談、環境浄化、広報啓発等の活動を行うとともに、少年育成委員連絡協議会、青少年健全育成市民会議等とも連携を図り、青少年の非行防止活動を推進する。	26,802	
こどもスマイルテレホンの利用促進 (少年育成センター)	子どもや保護者が気軽に相談ができる相談窓口を広く周知するため、夏季休業前の「こどもスマイルテレホンカード」の配布に加え、ノーメディア啓発チラシに相談窓口を掲載し、相談専用電話「こどもスマイルテレホン」の利用促進を図り、非行防止活動に寄与する。	138	

事業名	事業内容	予算額(千円)	備考
情報モラル教育推進事業 (少年育成センター) 【再掲】	市立小・中学校の児童生徒・保護者を対象にしたアンケート結果を分析し、それを活用した、小学4年生を対象とした情報モラルに関する出前授業の実施や、保護者啓発リーフレットの配布により、喫緊の課題となっている携帯電話やインターネットに係るトラブルの未然防止を図る。	136	
ノーメディア事業 (少年育成センター) 【再掲】	児童・生徒を対象に、各校・各家庭の実態に応じてスマートフォン等の利用を休止もしくは制限する「ノーメディアデー(ウィーク)」を設定し、インターネット依存の防止や自己管理能力の育成とともに温かい家庭づくりにつなげる。	—	

(3) 情報モラル教育の推進

事業名	事業内容	予算額(千円)	備考
情報モラル教育推進事業 【再掲】 (少年育成センター)	市立小・中学校の児童生徒・保護者を対象にしたアンケート結果を分析し、それを活用した、小学4年生を対象とした情報モラルに関する出前授業の実施や、保護者啓発リーフレットの配布により、喫緊の課題となっている携帯電話やインターネットに係るトラブルの未然防止を図る。	136	
情報モラル等指導支援事業 【再掲】 (総合教育センター)	市立小・中学校の児童生徒・保護者を対象にしたアンケート結果を分析し、それを活用して、教職員・保護者対象の研修会・出前講座を実施する。そのことで、インターネットの安全利用や有害情報への適切な対応等に関する意識啓発と実践力の向上を図る	20	
ノーメディア事業 (少年育成センター) 【再掲】	児童・生徒を対象に、各校・各家庭の実態に応じてスマートフォン等の利用を休止もしくは制限する「ノーメディアデー(ウィーク)」を設定し、インターネット依存の防止や自己管理能力の育成とともに温かい家庭づくりにつなげる。	—	

V 家庭・地域の教育力の向上

1 学校・家庭・地域の連携強化

学校・家庭・地域が一体となって、子どもを育てる活動を展開する。

子ども、教職員、保護者、地域住民が協力して、挨拶や声のかけ合い、また、共に活動することを通して、「礼儀」、「思いやり」、「将来の夢」等、豊かな心を育み、学校・家庭・地域の活性化をめざす。

(1) 家庭・地域と一体となった学校の活性化

事業名	事業内容	予算額(千円)	備考
「スマイルあいさつ運動」 (学校教育課・こども園運営課)	学校・家庭・地域社会が一体となって、子どもを育てる活動の一環として、あいさつ運動を展開する。幼児児童生徒、教職員、保護者、地域住民が連携協力して、あいさつや声をかけ合うことを通して、「節度ある生活習慣」、「礼儀」、「思いやり」、「感謝」等、豊かな心を育むこと、学校・家庭・地域社会を明るく元気に活性化していくことをめざす。	—	
ハートアドバイザー配置事業【再掲】 (学校教育課)	元教員やPTA活動及び児童生徒の健全育成に関わってきた人材を小学校に配置し、学習支援、生活支援、教育相談等に当たり、暴力行為などの問題行動等の未然防止と解消を図る。	42,841	
教育文化振興事業【再掲】 (学校教育課)	教育文化祭(音楽会、科学展、展覧会等)を通して、児童生徒の豊かな創造力と表現力を育て、情操を高めるとともに、日常の学校教育活動の成果等を広く市民に紹介する。	3,117	
高松型学校・地域連携システム推進事業【再掲】 (学校教育課)	児童・生徒の健全な成長や学びを地域全体で支え、地域連携を中心とした教育活動の充実を図るため、高松型学校運営協議会を各小・中学校に設置し、学校やPTA、地域住民、各種団体等との連携を図る。	1,383	新規
「教育フォーラム in 高松」の開催 (総合教育センター)	本市の教育実践について広く市民に紹介するとともに、教員、保護者、子どもなど様々な立場の者が集い、共にこれからの高松の教育を考える機会とするため、「教育フォーラム in 高松」を開催する。	200	

2 家庭及び地域の教育力向上の推進

家庭教育学級、子どもを中心にした地域交流事業などの実施により、家庭・地域の教育力向上に取り組む。

また、多くの保護者が集まる機会を活用した規則正しい生活習慣づくりのための啓発や生活リズムチェックシートの配布など、保護者や子どもたちへの啓発に取り組む。

(1) 家庭の教育力の向上

事業名	事業内容	予算額(千円)	備考
家庭教育講演会の開催 (生涯学習課)	家庭教育・子育て支援に関する情報を提供するため、高松市PTA連絡協議会との共催事業として、子育て世代を対象に、家庭教育の専門家による家庭教育講演会を開催する。	116	
子育て力向上応援講座の開設 (生涯学習課)	子育てに関する諸問題や家族の意義・役割等を学習し、家庭の教育力を高め、子どもの健全育成を図るため、子どもを持つ保護者を対象に、子育て力向上応援講座を市立小学校、幼稚園・こども園、市立保育所等で開設する。	643	
家庭教育情報テレビ事業 (生涯学習課)	7～8月の「家庭教育啓発月間」において、家庭教育や子育てについての専門家からのアドバイスや家庭教育に関する情報をケーブルテレビの市政情報番組で放送する。	15	
「早寝早起き朝ごはん」運動普及・啓発事業 (生涯学習課)	子どもたちの望ましい基本的生活習慣を育成し、生活リズムを向上させるため、就学時健康診断実施時等多くの保護者が集まる機会をとらえて、「早寝早起き朝ごはん」運動について周知啓発するほか、小・中学校の児童生徒に「生活リズムチェックシート」を配布し、子どもたちの規則正しい生活習慣の定着を図る。	222	
家庭教育学級の開設 (生涯学習センター)	子育てに関する諸問題や家族の意義・役割等を学習し、家庭の教育力を高めるため、市立小学校の校区単位のほか、香川大学附属高松小学校で、家庭教育学級を開設する。	1,225	

事業名	事業内容	予算額(千円)	備考
ブックスタート事業【再掲】 (中央図書館)	保健センターと連携し、4か月児相談を利用して、絵本の読み聞かせの効用について説明し、絵本を贈呈するほか、ブックスタートのフォローとして、乳幼児向けのブックリストの配付や、読み聞かせを行うなど、子育て支援と子どもの読書活動を推進する。	2,285	
ソーシャルスキル向上事業【再掲】 (総合教育センター)	発達障がいのある児童生徒への自立支援に必要な知識の取得や技能の向上を図るため、保護者を対象にソーシャルスキルトレーニング研修を行う。	25	新規

(2) 地域の教育力の向上

事業名	事業内容	予算額(千円)	備考
「スマイルあいさつ運動」【再掲】 (学校教育課・こども園運営課)	学校・家庭・地域社会が一体となって、子どもを育てる活動の一環として、あいさつ運動を展開する。幼児児童生徒、教職員、保護者、地域住民が連携協力して、あいさつや声をかけ合うことを通して、「節度ある生活習慣」、「礼儀」、「思いやり」、「感謝」等、豊かな心を育むこと、学校・家庭・地域社会を明るく元気に活性化していくことをめざす。	—	
子どもを中心にした地域交流事業 (生涯学習課)	「子どもと顔見知りになる地域づくり」を目標に、各地域のコミュニティ協議会、PTA、子ども会、婦人会など、複数の各種団体で構成された実行委員会が実施する、通学合宿や農業体験、昔遊び、文化財等を活用した事業など、地域の子どもとその保護者、各種団体等の大人が交流する事業を支援する。	1,080	
地域活動促進事業 (生涯学習課)	子ども会等が実施する研修会やレクリエーション等において専門的な指導・助言を行う指導員を派遣し、子ども及び指導者の育成を図る。	96	
地域に開かれた幼稚園づくり推進事業【再掲】 (こども園運営課)	幼稚園を地域に開放し、家庭への支援や地域の未就園児への遊び場や機会の提供など、幼稚園が地域の幼児教育のセンター的役割を果たすことによって、地域の就学前教育の向上を図る。	115	

VI 豊かな市民性と社会連帯感を育てる生涯学習の推進

豊かな人間性や社会的能力を高め、生きがいをもって学習できる機会の充実を図るため、様々な学習の機会や場とともに、その学習成果を活用する機会を提供するほか、インターネットなどの新しい情報メディアを活用し、学習情報の収集・提供機能の充実に努める。

また、同和問題をはじめ、女性、子ども、高齢者、障がい者、外国人、ハンセン病回復者・HIV感染者等をめぐる様々な人権問題に対する認識を深め、その解決へ向け取り組むとともに、各種研修会、講演会を開催するなど、あらゆる機会を通して人権教育・啓発の充実に努める。

(1) 生涯学習の推進

事業名	事業内容	予算額(千円)	備考
高齢者教室等の開設 (生涯学習センター)	高齢者や女性が、生きがいを持って学習しながら、豊かな人間性や社会的能力を高めるため、コミュニティセンターで高齢者教室や女性教室を開設する。	2,572	
学びの機会や場の充実事業 (生涯学習センター)	地元大学と連携した専門講座のほか、市民や市民グループの学習成果を発表する場の提供や企業・商店街との連携講座などを実施し、市民が生涯学習の分野に、積極的に参加・参画できる環境づくりに努める。	3,451	
図書館資料の充実 (中央図書館)	図書館の資料収集に当たっては、資料の選定、収集を工夫し、多様化する市民の生涯学習意欲に応えられるよう努める。	72,157	
本のソムリエ派遣事業 (中央図書館)	コミュニティ協議会、自治会、子ども会などの各種団体等に本のソムリエ(司書)を派遣し、図書館サービスや本の紹介等を行ない、生涯学習の推進を図る。	—	
「こんにちは！図書館です！！」出張サービス事業 (中央図書館)	図書館が利用しにくい男木島を対象に、本の出前サービスや司書による絵本の読み聞かせ、図書館サービスの紹介などを行い、利便性の向上に努めるとともに、併せて生涯学習の推進を図る。	13	
「美術館の日」開催事業 (美術館美術課)	「美術館の日」(8月の第1土曜日)に、多くの市民が集い、親しみ、にぎわう美術館となるよう、観覧料の免除や親子で楽しめるイベントなどを実施する。	—	

事業名	事業内容	予算額(千円)	備考
展覧会開催事業 (美術館美術課)	高松市美術館、塩江美術館において、特別展、企画展、常設展を開催し、国内外及び郷土の優れた美術作品を鑑賞する機会を設けるとともに、学芸員や美術作品解説ボランティアが作品を解説するほか、親しまれる展覧会とするため講演会等を実施する。また、開館30周年記念事業として記念パフォーマンスや商店街との連携事業を実施する。	81,312	
ミュージアムコンサート開催事業 (美術館美術課)	市美術館のエントランスホール等では特別展開連ミニコンサート開催や、塩江美術館ホールでは「音楽コンサート」などを開催する。	58	
美術教育普及事業 (美術館美術課)	活躍めざましい美術作家を講師にしたワークショップの開催はじめ、「こども+(こどもアートスペース)」などを活用し、未就学児から高齢者まで世代等を越えた美術の普及活動により、市民の芸術への関心と認識を深める。	1,208	
美術資料収集事業 (美術館美術課)	美術品等取得方針(20世紀以降の世界の美術、戦後日本の現代美術、香川の美術)に基づき優れた美術品等を系統的に収集する。また、美術図書などの二次資料を継続的に収集するとともに、広く公開しその活用に努める。	11,488	

(2) 生涯学習関連施設の整備と機能の充実

事業名	事業内容	予算額(千円)	備考
図書館情報システム管理事業 (中央図書館)	インターネット蔵書予約や音声自動応答システムなどの機能を有する図書館情報システムを運用するとともに、図書館ホームページや子ども向けのホームページの充実など、利用者のサービス向上に努める。	20,194	
図書館サービス事業 (中央図書館)	中央図書館を核とした図書館のネットワーク化により、いずれの図書館でも資料の貸出・返却・予約を可能とするほか、地域の課題解決支援の一環として、引き続き、「子育て支援」・「ビジネス支援」のコーナーを設置するなど、図書館サービスの向上に努める。また、図書館利用者の増加を図るため、視聴覚ホール活用事業を実施する。	20	

事業名	事業内容	予算額(千円)	備考
移動図書館車の巡回事業 (中央図書館)	図書館から遠隔地にあり、図書館を利用しにくい市民の方を対象に、移動図書館車3台により、市内84か所と「瀬戸・高松広域連携中枢都市圏の形成に係る連携協約」に基づき直島町2か所のステーションを月1回巡回し、図書館サービスを提供する。	187	
図書館分室活性化事業 (中央図書館)	コミュニティセンターに設置している図書館分室のPRに努めるとともに、新たに分室用図書を購入するほか、定期的な配本を始め、利用しやすい環境整備など、分室の活性化と充実に努める。	2,000	
予約図書等館外受取サービス事業 (中央図書館)	図書館の開館時間外でも館外民間施設で予約図書等の受取・返却ができる図書館サービスを実施し、サービスの充実と利用者の拡大を図る。	240	
コープかがわでの図書等の返却受付サービス事業 (中央図書館)	コープかがわの市内7店舗で、それぞれの店舗の営業時間内に図書等の返却受付サービスを実施し、図書館サービスの利用促進を図る。	—	
「こんにちは！図書館です！！」出張サービス事業 【再掲】 (中央図書館)	図書館が利用しにくい男木島を対象に、本の出前サービスや司書による絵本の読み聞かせ、図書館サービスの紹介などを行い、利便性の向上に努めるとともに、併せて生涯学習の推進を図る。	13	

(3) 青少年健全育成の推進

事業名	事業内容	予算額(千円)	備考
成人式 (生涯学習課)	大人になったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝い、励ますため、式典を挙げる。	5,076	
知的障がい者青年教室の開設 (生涯学習課)	知的障がいのある青年に対して、集団活動を通して人とふれあう喜びづくりの体験や、社会人としての知識・技能の習得を図るとともに、市民ボランティアに対して、知的障がい者の特性の理解や支援方法についてのスキルアップを図るため、知的障がい者青年教室を開設する。	285	

(4) 社会教育関係団体の育成と指導者の養成

事業名	事業内容	予算額(千円)	備考
子ども会等支援事業 (生涯学習課)	地域ぐるみ、市民ぐるみの子どもの健全育成を促進するため、子ども会やPTA等の団体を支援するとともに、指導者講習会やリーダー研修会等を開催する。	7,254	

(5) 人権問題の認識を深める社会人権教育の推進

事業名	事業内容	予算額(千円)	備考
社会教育指導員の配置 (人権教育課)	人権教育市民講座等、人権課題解決のための各種研修の充実を図るため、社会教育指導員を配置する。	4,526	
人権教育市民講座の開催 (人権教育課)	地域における人権教育・啓発の充実のため、コミュニティセンターにおいて、地域住民を対象に、啓発資料による講話や視聴覚教材を活用した人権教育市民講座を開催する。	10	
人権教育研修事業 (人権教育課)	子どもや保護者への人権教育を効果あるものとするため、市立認定こども園・幼稚園、小・中学校、高等学校の単位PTA会員を対象に人権教育研修会を実施する。	560	
人権教育資料の作成と視聴覚教材の購入 (人権教育課)	人権教育・啓発の充実のため、市民のための人権問題学習資料の作成や人権啓発用DVD等を購入するとともに、その活用を図る。	381	
人権尊重都市たかまつ市民会議の会費負担 (人権教育課)	「みんなで人権を考える会 2018」・「人権作品展」の開催などにより、市民への人権教育・啓発の推進を図ることを目的とする人権尊重都市たかまつ市民会議の会費を負担する。	1,430	

VII 郷土愛をはぐくむ文化財の保護と郷土学習の推進

市内に所在する文化財の保存・管理に努める一方、必要な調査を実施し文化財指定を促進するとともに、無形民俗文化財などの伝承活動の支援を行う。

また、歴史資料館、石の民俗資料館、香南歴史民俗郷土館、讃岐国分寺跡資料館、菊池寛記念館などでの展示や、市民が身近な史跡等を訪ねる「ふるさと探訪」行事をはじめ、「歴史資料館講座」、「文芸講座」などを通じて市民が郷土の文化財や歴史・文学に触れる機会を提供し、郷土高松についての関心と理解を深める。併せて、高松に関する情報を市内・県内はもとより、全国に発信する。

(1) 文化財の保存・活用

事業名	事業内容	予算額(千円)	備考
埋蔵文化財センター等管理運営 (文化財課)	市内の史跡及び遺跡の調査及び整備事業の中核を担う施設として運営するとともに、同施設の適切な保管及び管理を行い、埋蔵文化財の活用に努める。	9,217	
埋蔵文化財調査事業 (文化財課)	市内の埋蔵文化財包蔵地及び史跡において土木建築工事に先立ち、記録保存や遺跡保護のため、発掘調査を行う。また、重要と考えられる埋蔵文化財包蔵地については確認調査を実施し、新たな指定を目指す。	20,403	
史跡天然記念物屋島保存・整備事業 (文化財課)	屋島の価値を掘り起こすため、踏査等を実施し、調査実施個所の選定を行う。屋島に所在する石切丁場の歴史的価値を明らかにする調査を、九州大学と連携して実施する。平成18～29年度に実施した発掘調査成果を報告書として取りまとめる。	2,620	
史跡石清尾山古墳群保存・整備事業(稲荷山地区) (文化財課)	史跡追加指定地の境界測量を実施するとともに、石清尾山古墳群の保存活用計画を作成する。	6,360	拡充
鶴尾神社4号墳保存対策事業 (文化財課)	鶴尾神社4号墳の崖崩落を防止し古墳の保存を図るために必要な基本設計を作成する。	5,344	
国分寺史跡公園等管理事業 (文化財課)	特別史跡讃岐国分寺跡に整備している史跡公園等の良好な見学環境を保つための管理業務を行う。	3,504	

事業名	事業内容	予算額(千円)	備考
史跡讃岐国分寺・国分尼寺跡保存整備事業 (文化財課)	特別史跡讃岐国分寺跡及び史跡讃岐国分尼寺跡の保存及び整備のため、史跡地の公有地化を進める。	92,953	拡充
高松城跡整備事業 (文化財課)	桜御門復元整備を実施するとともに、披雲閣の耐震補強に向けた耐震診断及び補強案の作成を実施するほか、天守復元に向けた基礎資料調査を実施する。	97,782	拡充
文化財管理、修理、伝承・公開活動助成事業 (文化財課)	市内に所在する史跡や民俗文化財等の所有者や管理団体等に対して助成し、その保存と伝承・公開活動を支援する。	9,552	
無形民俗文化財調査事業 (文化財課)	市内の無形民俗文化財(伝統芸能)の実態を調査する。	347	

(2) 郷土学習の推進・情報の発信

事業名	事業内容	予算額(千円)	備考
菊池寛及びその作品から学ぶ「寛学」事業【再掲】 (学校教育課)	郷土の偉大な作家、菊池寛の作品に親しみ、先人の生き方に学ぶとともに、自己の生き方を考える機会を創出するため、作品集を使った一斉読書活動や、道徳の授業を計画、実施する。 また、菊池寛の作品に親しむため、小学校において、朗読劇を出前講座として実施する。	650	
高松市埋蔵文化財センター普及啓発事業 (文化財課)	高松市埋蔵文化財センターに整備した屋外展示(亀井戸跡等)、展示室及び体験学習により、全国に誇れる市内の埋蔵文化財等に触れ合う機会を提供する。	—	
埋蔵文化財公開活用事業 (文化財課)	市内に所在する埋蔵文化財に関する連載講座の開催、パンフレット製作等を実施する。石清尾山古墳群(稲荷山地区)のシンポジウムを開催するとともに、石清尾山古墳群紹介用映像を作成し公開する。	2,025	
菊池寛遺品整理・収集事業 (文化財課)	本市が生んだ偉大な文化人で、現在の文壇の隆盛の礎を築いた菊池寛の功績を、末永く顕彰するとともに、菊池寛記念館が、日本で唯一の遺品収蔵施設の地位を確固たるものにするため、遺品の収集・整理を行う。	—	

事業名	事業内容	予算額(千円)	備考
香川菊池寛賞事業 (文化財課)	文壇の大御所「菊池寛」を顕彰する事業として、また郷土文化・文学の向上を図るため、文学作品を募集し、優秀な作品に香川菊池寛賞を贈呈する。	880	
菊池寛顕彰会補助事業 (文化財課)	市内の小・中学生を対象とした菊池寛ジュニア賞の募集・選奨を始め、郷土文化の振興や文化の向上に寄与するような各種事業を実施している菊池寛顕彰会に補助を行う。	265	
菊池寛記念館資料整備事業 (文化財課)	菊池寛を始め、芥川賞・直木賞受賞作家や郷土ゆかりの作家の原稿、書籍等を購入するとともに、情報発信等を実施する。	465	
菊池寛記念館サポート事業 (文化財課)	菊池寛記念館を支える市民サポーターとの協働により、記念館事業を実施する。	3	
文化財学習会等開催事業 (文化財課)	「ふるさと探訪」等の文化財学習会や遺跡の現地説明会を開催し、市民に市内及び近郊各地の史跡等の文化財に触れる機会を提供する。	86	
歴史資料館ほか3館展示事業【再掲】 (文化財課)	歴史資料館、石の民俗資料館、香南歴史民俗郷土館、讃岐国分寺跡資料館の常設展示の充実とともに、各館の独自性及び地域性を生かした企画展を開催し、歴史学習及び郷土学習の推進に寄与する。	4,705	
歴史資料館ほか3館教育普及事業【再掲】 (文化財課)	歴史資料館、石の民俗資料館、香南歴史民俗郷土館、讃岐国分寺跡資料館において、各種講座の開催及び体験学習を通して、郷土の文化及び歴史に触れる機会を提供する。 (サンクリスタル学習・サポート育成事業除く)	983	
歴史資料館サポート育成事業 (文化財課)	歴史資料館事業をともに展開していく市民サポーターを広く支援及び育成し、資料館事業(企画展・各種講座等)への参画を図る。	4	
文学展開催事業 (文化財課・菊池寛記念館)	文学への理解と関心を深め、市民文化の向上に寄与するため、菊池寛記念館第27回文学展を開催する。また、菊池寛生誕130年・没後70年記念事業として、菊池寛と生誕地である高松市との結びつきなど様々な角度から菊池寛に焦点を当てたシンポジウムを開催する。	3,640	

事業名	事業内容	予算額(千円)	備考
『菊池寛と日本文学史』製作・配布事業 (文化財課)	菊池寛生誕130年・没後70年の節目にあたり、菊池寛の生涯を著名な文学者との交流を中心にマンガで紹介する図書を製作及び配布することにより、高松市の誇る偉人を広く知ってもらおう。	5,000	新規